

産業用水処理機 No. 1

# スーパーイオンクリーン



## スーパーイオンクリーン

[特徴](#) | [構造図](#) | [原理・仕組み](#) | [仕様・データ](#) | [NPO生活習慣病予防学術委員会認定商品](#)

**水の活力を取り戻すこと。  
それは、命の力を取り戻すこと。**

水道水の水源となる河川水や地下水の汚染が叫ばれています。

こうした水に薬品や殺菌剤を投入し、基準に合うように仕上げられた水を、私たちは毎日利用しているのです。

しかし、水は生きています。

塩素<カルキ>や薬品などに吸収された水は、水本来の良さを低減させてしまいます。

塩素は飲料水を雑菌から守るために必要なものですが、一方で肌を刺激し、味覚や嗅覚を害す場合があります。

硬度成分であるカルシウムやマグネシウムは、調理の妨げとなり、これらが多く含む地下水などは洗浄力を落とします。このように生活水に用いられる飲料水に寄せられる不満は今後も増え続けるものと考えられます。

スーパーイオンクリーンは、産業界用途において、数多くの使用実績のある水処理装置をさらにバージョンアップして家庭用に改良された製品です。

日本水道協会の給水用具としての認証を受けておりますので、安心してお使いいただけます。



## 特徴

### 一台で家族全員使えます！

水道メーター後に設置。  
だから家中で使えます。

### お風呂でも大活躍！

アレルギー体質や敏感肌でお悩みの方にも優しい水

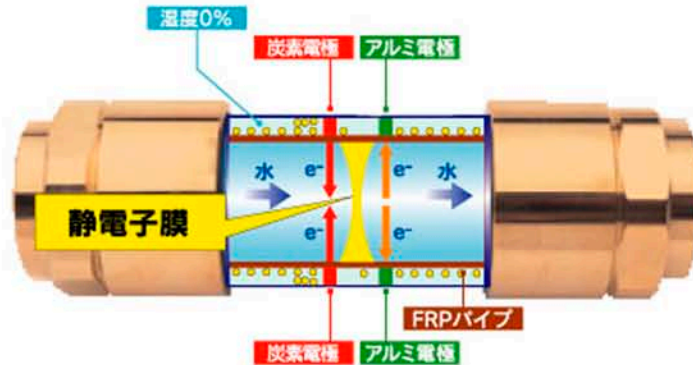
### 取り付け簡単コンパクト！

コンパクトで取り付け簡単、多くのご家庭でご利用可能

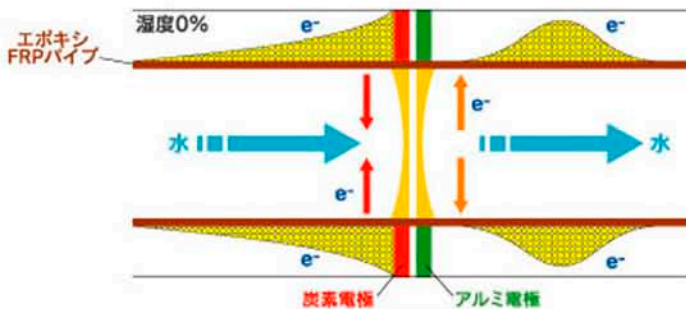
### ランニングコスト メンテナンス 不要！

電気もフィルターも必要なし。給水用具の認定品なので、設置後は長期間メンテナンスフリーでとっても経済的

## 構造図



## 原理・仕組み



水を活性化するにはいろいろな方法があります。

スーパーイオンクリーンは、強力な静電子膜を形成して水を活性化します。

水とエポキシFRPパイプの摩擦により、静電子がパイプ側に発生。

静電子( $e^-$ )は炭素電極に吸収され、炭素電極はマイナスに帯電します。

一方、アルミ電極はマイナス静電場に置かれると最外殻の電子を放出してプラス帯電(電子が欠けた状態)します。

静電子が飽和した瞬間に炭素電極から水(実質電位0)に電子が放射されます。

一方、電子を欠いてプラスに帯電したアルミ電極に向かい、水中の電子が移動し中和します。

ここに、電子( $e^-$ )の流れが水の流れと直角の方向にでき、静電子膜が形成されます。

電極の容量は水がわずかに移動して発生する静電気で飽和されるように設計されていますので、流速に関係なく、効力は作用します。

この結果、断続的に作られる静電子膜でも放電サイクルを短くすることで、ほぼ連続して発生する膜と同様の効果を発揮します。

## 仕様・データ



■本体寸法および重量(耐圧: 10kg/cm<sup>2</sup>(平方センチ))

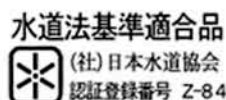
型式	接続口径	寸法		重量	価格
		L	A		
EP-75	20mm	165mm	50mm	1,130g	344,400(税込)
EP-100	25mm	165mm	50mm	1,015g	344,400(税込)

※上記全額には工事代金は含まれておりません。据付けはお近くの水道工事店にご依頼ください。

※両端を金属管以外のプラスチック管と接合する場合は、アース端子よりアースを取ってください。

※口径40mm以上は別途ご相談ください。

■製品認定



■製造元 株式会社サンワード  
〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-4-9

スーパーイオンクリーンは  
給水用具の認証登録を受けている  
信頼できる製品です。

## NPO生活習慣病予防学術委員会認定商品

スーパーイオンクリーンは、  
NPO生活習慣病予防学術委員会の  
認証を受けた製品です。

【NPO LUDPAC】とは

健康食品を始めとする、健康関連商品に対する消費者のニーズは、厚生労働省が「生活習慣病」として位置付けた日常の食事、及び生活態度の重要性の喚起促進に呼応したように、毎年数多くの製品が市場に投入されております。これら多くの製品の中には、摂取の仕方使い方によっては正に医療の場で使用されている医薬品以上に予防効果を示したり、治療に対し威力を示すものも数多くあります。しかし、一般消費者が商品を選択するに当たり、消費者の持つニーズや安全性、毒性などに不安があることも事実です。

NPO LUDPAC—特定非営利活動法人「生活習慣病予防学術委員会」は、このような実態を苦慮する、医学・薬学・栄養学・漢方医学・天然物科学分野で、長年の経験と知識を持つ諸先生方に参加していただき学術委員会を構成し、市場に氾濫する健康食品、及び健康関連商品に対し消費者が安心して購入できる商品を、新しい見地から当委員会が設定した検査基準に照らし審査・選別し、健康食品、及び健康関連商品が生体調節や免疫機構などのように関わり、かつその相互相乗作用を科学的に評価し、合格する製品には、認証書と認証マークを発行し支援して、健全な健康食品、及び健康関連商品市場の形成に寄与することを目的として設立されました。

